

機能説明

SelfOrderSC

TimeOrderSC

B4 笹川

笹川07:00

基本画面

笹川 <重要> 07:01

これは吹き出しです

笹川 <進行> 07:01

動かしたりサイズを
変えたりできます

笹川 <質疑> 07:02

吹き出しに載る基本情報は

1. ユーザー名

2. セマンティックタグ

3. 時間

4. テキスト

笹川

✓

✕

笹川07:07

吹き出しを一度タップすると
メニューが表示されます

左上：既読
左下：削除
右上：編集
右下：セマンティックタグ



笹川 <応答> 07:17

吹き出しを操作中は誰が
操作しているか表示され
ます

笹川 <感想> 07:08

既読ボタンを押すと枠が付きます

笹川 <感想> 07:09

※削除はUNDOできません

笹川 <感想> 07:11

編集ボタンは一度押すと編集可能になり、も
う一度押すと編集した内容が反映されます

※編集できるのは装飾がない場合のみです

笹川

笹川 <解答> 07:12

セマンティックタグは7種類あります
発言の意図に近いものを後付けして下さい

- None
- 重要
- 進行
- 質疑
- 応答
- 感想
- 解答

笹川 07:21

ヘッダー

笹川 07:22

現在のユーザー：あなたの設定したユーザー名です
現在のボード：今開いているボードです

笹川 07:30

ヘッダーメニューはいずれもタップすることで開閉できます

笹川 <重要> 07:33

SET

以下を設定できます

- ・ユーザー名
- ・ボード名
- ・ドキュメント名・URL

笹川 <進行> 07:27

PDF

設定したドキュメントを開けます

笹川 <質疑> 07:28

BOARD

計6つのボードを切り替えて使うことができます

笹川 <応答> 07:29

SIDE

操作ログと入力画面を開けます

笹川 07:44

SET

笹川 08:23

開閉はヘッダーのSETボタンをクリックでできます
閉じる際はSETのフッター部分以外をクリックすると閉じます

笹川 07:49

まず初めに一番上のリストから自分の名前を選んでSetボタンを押して下さい

笹川 07:50

SETが成功するとヘッダーの”現在のユーザー”に自分の名前が表示されます

笹川 07:56

ユーザー名をSETせずに操作するとアラートが表示され、SET以外の操作ができなくなります

笹川 07:51

ページを更新するとSETが解除されてしまうのでその時は再度SETして下さい

笹川 08:00

ドキュメント名とボード名はユーザーが分かりやすいように自由に設定し直すことができます

笹川

▼

Board1

▼

Boardの名前を設定してください

Doc1

▼

Documentの名前を設定してください

DocumentのURLを指定してください

Set

2021 年度 I 類 卒研中間発表1810289

遠隔会議におけるチャットのグラフィック翻訳によるリアルタイム記録支援システムの提案

発表者: I 類 メディア情報学 プログラム 学籍番号 1810289 笹川峻矢
指導教員: 橋山智訓 教授

1 はじめに

議事録は、会議での決定事項の伝達確認だけでなく、後から会議を振り返る際により深い理解を得ることや、会議に参加しなかった第三者にもその内容を伝えることを可能にする有用な記録コンテンツである。
本研究では、発表者が事前に用意した資料を提示・共有し、その内容について話し合ったことを、発表者とは別の進行役が記録するプレゼンテーション形式の遠隔会議を想定する。遠隔会議にてしばしば利用されるチャットは主に発言の用途で使われるが、テキストログが残る性質に着目し、記録として再利用できないかと考えた。
会議の記録を取る他の手法のとしてグラフィックレコーディングが近年注目されている。グラフィックによる記録は、一目で会議の全体像が掴めるような一覧性があり、内容の関係性が直感的にわかるように構造化することができるという利点を持つ [1]。
本研究では、チャットにおける発言者の意図をグラフィックに翻訳することで、遠隔会議における、音声チャネルとチャットチャネルのマルチモーダルな議論の進行を補助するとともに、そのチャットをそのまま記録として再利用し、会議全体の記録を支援するシステムを提案する。今後はグラフィックの再検討を行った後、システムを実装し、資料を持ち合わせて発表するような論文輪講や進捗報告などの記録を伴う資料共有会議において被験者実験を行うことで、提案手法が遠隔会議の記録として有効かどうかを確認する。

2 関連研究

2.1 チャットを利用した会議支援システム

平光ら [2] の研究では、音声チャネルでの発話状況に関係なく、自由なタイミングで発言できる点がチャットの利点として挙げられている。この特性は、チャットを時系列順に処理する場合、発言に気付かずに行進してしまうことや、会議本線とは無関係な話題によって話が中断されることが起こり得るという問題も孕んでいる。また、チャットは文字による発言であることも利点としており、この性質は発言自

体に注目させる。チャットの履歴としてテキストログを残すことも可能である。一方で、文字のみでは、回答必須な質問なのか回答不要な感想なのかなど、内容を一読するまで発言のニュアンスを汲み取ることができない。このことは会議の進行においても記録においても時間のロスに繋がる。
チャットにおいて発言のニュアンスを伝える手法としては、由井園ら [3] によってセマンティック・チャットと呼ばれる、“質問”や“感想”などの意味付けを明示するタグを付与したチャットが提案されている。
これらの研究から、チャットに発言のニュアンスや対象に関する情報を付加することで、チャットの内容を全て読まずとも、チャットへの対応方針を想定できることが予想される。さらに、これらの情報をテキストではなくグラフィックとして示すことで、発言意図の把握から、どう進行に組み込み、どう記録するかまでの判断のテンポを早める。その結果として、音声チャネルとチャットチャネルの余分な行き来を減らし、マルチモーダルな議論を円滑に進められるようになるのではないかと考える。

2.2 会議の記録支援システム

荒井ら [4] は、会議中に議事録を参加者全員が参照・編集可能とする会議スタイルとそれを実現するためのシステムを提案した。テキストベースの議事録を参加者全員が編集する手法は文脈のズレや表記揺れが懸念される。一方で、一人が記録を担当する場合にも、会議内容の取捨選択が主観によるものになってしまうという問題点も考えられる。
森ら [5] は、記録者の裁量に依存しない網羅的な会議記録の閲覧効率を向上させる手法を提案した。具体的には、発言関係を構造化することが、会議の流れを把握し、重要事項を検索する際に有効であるとして、逐語的に発言を記録した議事録から、発言間の関係に着目した議論構造をモデル化した。つまり、膨大な文字量をそのままに、構造化によって視覚的な冗長性を解消して可読性を向上させたのである。
これらの研究から、網羅的に発言を扱うことで、会議内容の何を記録するかに関する個人差を低減しつつ、内容が視覚的に整理されていること、そして複数人が記録に参加しても記述に統一感を持たせるために、共通のグラフィック

笹川

08:04

PDF

笹川

08:05

設定したPDFを開くことができます

笹川

08:06

PDFを開いている間は”閉じるボタン”と”切り替えボタン”が表示されます
機能は名前の通りです

笹川

08:06

PDFの切り替えはヘッダーメニューのPDFドロップダウンメニューからできます

笹川

08:09

SIDE

笹川

08:10

操作ログと入力画面を開くことができます

笹川

08:25

開閉はヘッダーのSIDEボタンをクリックでできます
閉じる際は表示されているSIDEのどこかをダブルクリックして閉じることも可能です

笹川

08:11

ログはホバーすると対応する吹き出しに矢印が表示されます

笹川

08:12

入力が完了したらPOSTボタンを押す、またはShift+Cmd+Pで送信できます

笹川

08:26

ユーザー名は入力欄上のリストから匿名にすることも可能です

笹川

08:13

マイクボタンを一度クリックで音声入力開始、もう一度クリックで終了です
あまり使わなそうです

笹川

08:13

テキストの装飾は色々できますが、してしまうと後から編集ができなくなります

- board5で笹川がChatを送信しました 08:26
- ▲ board5で笹川がChatを削除しました 08:10
- board5で笹川がChatを送信しました 08:25
- board3で笹川がChatを送信しました 08:23
- board5で笹川がChatを送信しました 08:13
- board5で笹川がChatを送信しました 08:13
- board5で笹川がChatを送信しました 08:12
- board5で笹川がChatを送信しました 08:11
- board5で笹川がChatを送信しました 08:10
- board5で笹川がChatを送信しました 08:10
- board5で笹川がChatを送信しました 08:09
- board4で笹川がChatを送信しました 08:06
- board4で笹川がChatを送信しました 08:06
- board4で笹川がChatを送信しました 08:05
- board4で笹川がChatを送信しました 08:04

笹川

🎤

Post

↶ ↷ B I A ▾ 🖋 ▾

16px ▾ 段落 ▾

☰ ▾ ☷ ▾ 😊 🖼 📏 ▾ 🔗 🕒 ▾

入力してください。

0 ワード

1810289

時系列順に並ぶVerのシステムです

0 ワード